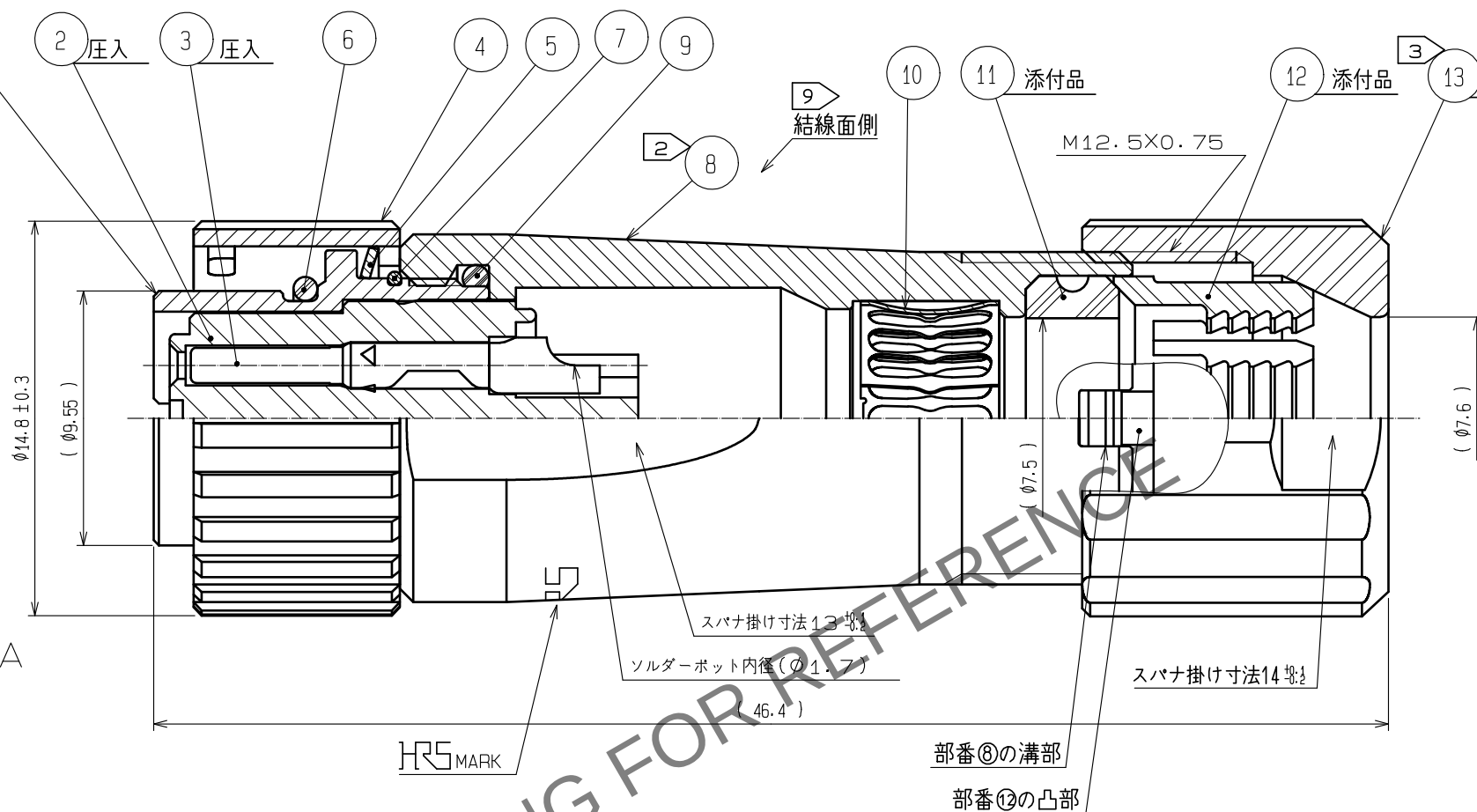
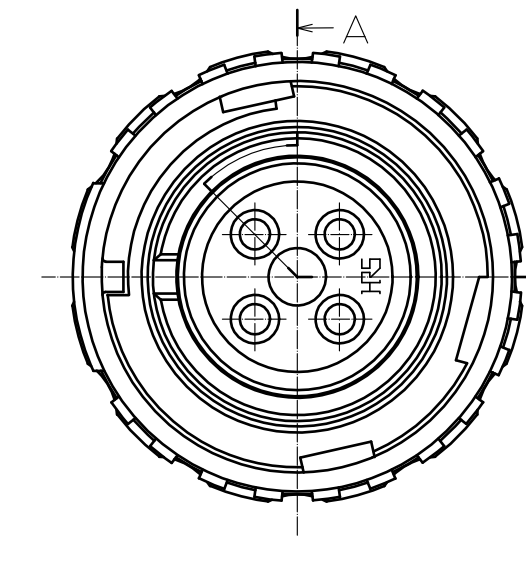
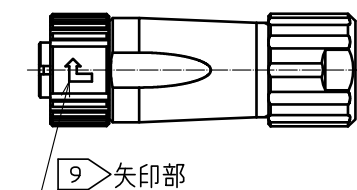


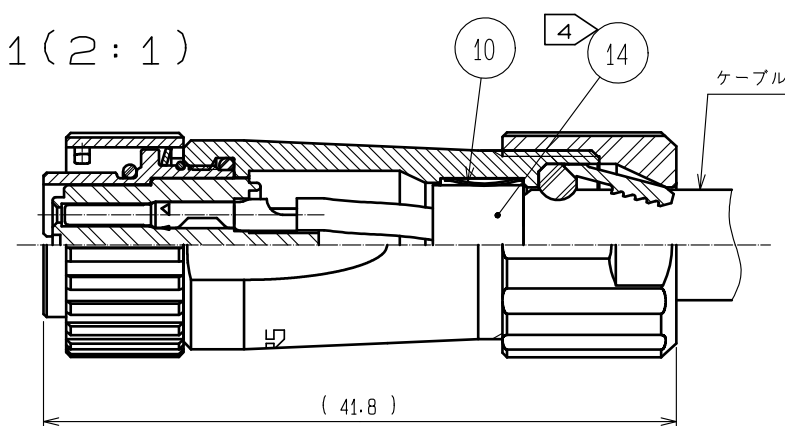
5 図-2 (1:1)

A-A

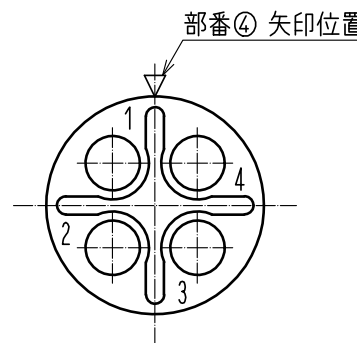


- 注 1 部番 ③ の処理は、次による。
接触部: 金めっき0.2μm min
その他: 金めっき又はニッケルめっき
下地: ニッケルめっき2μm min
- 2 部番 ⑧ の推奨締め付けトルク: 1~1.5N・m。
尚、ねじ部の緩み防止として部番 ① のねじ部にヘンケルジャパン(株)製、ロックタイト 263 または相当品の塗布をお願いします。
- 3 部番 ⑬ の推奨締め付けトルク: 0.8~1N・m。
尚、ねじ部の緩み防止として部番 ⑧ のM12.5X0.75のねじ部にヘンケルジャパン(株)製、ロックタイト 263 + ロックプライマ 7649 または相当品の塗布をお願いします。
- 4 部番 ⑭ は、図-1に示したようにケーブルに圧着固定させ部番 ⑩ と接触させて使用します。
詳細は、ハーネス作業手順書ATAD-C0099を参照願います。
部番 ⑭ の適用圧着工具: LF-TC-01 (CL150-0234-6)
- 5 図-2は、組立後の外観形状を示す。
- 6 適用結線治具: LF10BP-T01 (CL150-0235-9)
結線治具は、結線及び組立時の部番 ① の受け台としてご使用下さい。
- 7 部番 ① に対する部番 ④、⑧、⑬ の回転方向の位置関係は一例を示す。
- 8 ケーブルの構造・仕様により、ケーブルクランプ力、回転力、防水性能等が異なります。
事前に御確認の上、ご使用願います。
- 9 図-3は、本品をかん合相手(LF10WBR-4P)とかん合、ロックした状態で、部番②を結線面側から見た際の端子番号を示す。
- 10 本品は、外観に潤滑材のシミが発生する場合がありますが、性能に影響するものではありませんので、そのままご使用願います。

図-1 (2:1)



9 図-3. 結線面側 端子番号表示(Free)



7	ステンレス鋼		14	黄銅	ニッケルめっき
6	シリコンゴム	(クロ)	13	PPS樹脂	(ナチュラル 茶色) UL94V-0
5	ステンレス鋼		12	ポリアミド樹脂	(ナチュラル 乳白色) UL94V-0
4	亜鉛合金	黒クロムめっき	11	シリコンゴム	(クロ)
3	銅合金	1	10	りん青銅	ニッケルめっき
2	PPS樹脂	(クロ) UL94V-0	9	シリコンゴム	(クロ)
1	亜鉛合金	黒クロムめっき	8	亜鉛合金	黒クロムめっき
部番	材 質	処 理, 備 考	部番	材 質	処 理, 備 考
UNITS mm		SCALE 4 : 1	訂 正 記 事 1 DIS-C-00008516	設 計 TR. YAMANOE	検 図 EJ. KUNII
承認 : MO. SATOH 20090114 検 図 : HY. KOBAYASHI 20090114 設 計 : TY. SUZUKI 20090106 製 図 : TY. SUZUKI 20081202			図番 : ADC3-114240-03 製品名 : LF10WBP-4S(C03) 製品コード : CL0136-0005-2-03		
			年月日 20211005		
			1/1		